

## 【視覚信号を識別するためのシステムおよび方法】 Google

### ①要約：

このアイデアは、Google Glass を使用して個人の生体情報である Iris コードを認識し、本人だけが利用できるようにすることでセキュリティを向上させるものです。視線入力を活用して、EC サイトでの購入手続きなどの様々なアクションを実行することが可能となっています。

### ②目的：

このアイデアの目的は、Google Glass を利用して個人のセキュリティを強化し、個人認証をより安全かつ便利に行うことです。生体情報である Iris コードの認識によって、他人による不正利用を防ぐと同時に、簡単な視線入力により様々なアクションを実行できるようにします。

### ③新規性：

このアイデアの新規性は、Google Glass を使用して生体情報である Iris コードを認識し、セキュリティを強化する点にあります。視線入力を活用して行われる購入手続きや他のアクションは、より安全かつ素早く行うことができる点で新しい取り組みです。

### ④独自性：

このアイデアの独自性は、Google Glass と生体情報の組み合わせによるセキュリティ強化の方法であり、他のデバイスや技術では実現が難しい点が特筆されます。視線入力を通じて個人認証を行い、安全かつ確実にアクションを実行する方法は、Google Glass 独自の機能と言えます。

### ⑤経済価値：

このアイデアは、セキュリティ強化や個人認証の革新的な手法として、企業や個人にとって重要な経済価値を持ちます。特に EC サイトなどのオンライン取引において、このようなセキュリティ機能が導入されれば、不正利用や詐欺行為のリスクを軽減し、信頼性を向上させることが期待されます。このような安全性や便利さがあれば、より多くのユーザーが利用し、ビジネスとして成功する可能性が高まります。